

2025年度体操競技各種大会における器械器具に関する通達

公益財団法人 日本体操協会
体操競技女子強化本部
審判委員会体操競技女子審判本部

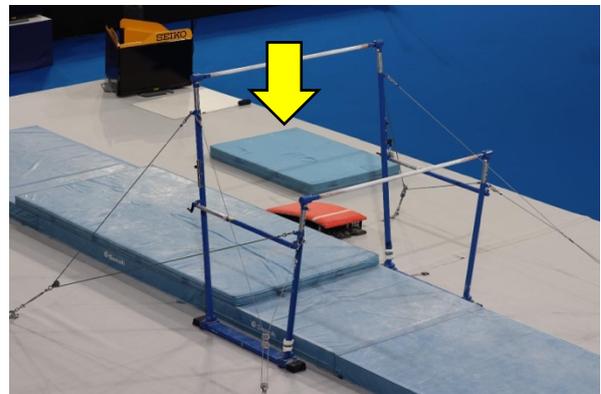
1. 段違い平行棒のスポッターマットについて

国際体操連盟(FIG)より2024年9月24日付で「段違い平行棒におけるスポッターマット(補助用ソフトマット)*の使用について」の通達が発表されたことを受け、2024年の全日本体操団体・種目別選手権での段違い平行棒において、スポッターマット*の使用を認めることといたしました。

2025年度につきまして、第79回全日本体操個人総合選手権および第64回 NHK 杯体操をはじめ、国内全大会において、スポッターマット*は情報での通達に則って下記の通り使用を認めます(女子体操競技情報1号にて記載、2025.1.25 付)。

大会主催団体は、可能な範囲でご準備ください。

- * スポッターマットはタッチウォームアップまで使用可、競技での使用は不可
- * FIG Apparatus Norms での規定でのスポッターマット: 200cm × 150cm × 15cm
- * 国内大会で使用するスポッターマット: セノー社製 175cm × 125cm × 15cm



写真提供: セノー株式会社

2. テンションコントロールセンサー(TCS)について

国際体操連盟(FIG)、器械器具に関する規程(Apparatus Norm)において段違い平行棒の安全な範囲での器械使用のため張力計の設置が義務付けられました。つきましては2025年度本協会主催競技会において張力計を設置いたします。

ただし、推奨範囲以外の使用においても減点の対象とはいたしません(女子体操競技情報1号にて記載、2025.1.25 付)。

本協会主催競技会以外は、設置の対象とはいたしません。